

① 藤井陽一 監修

『ラグジュアリー歌謡：((80s))  
パーラー気分で楽しむ邦楽音盤ガイド538』  
(ディスクユニオン)

本書は、あまり知られていない80年代に発売されたシングルレコードのB面やアルバムを中心に1970年から2012年までのものも網羅させて、そのジャケットの写真538枚とその曲にまつわるエピソードが書かれています。プロデューサーや元歌手・レコード店に長く勤務していた人などいろいろな経歴を持つ音楽好きな9人の方々執筆されています。懐かしい映画の主題歌やアイドル歌謡が時を超えて蘇ってきます。

767.8 ||Ragu (N.K.)

③ 水野敬也、長沼直樹 著

『人生はワンチャンス!：  
「仕事」も「遊び」も楽しくなる65の方法』  
(文藝社)

楽しく生きること、協力することなど、犬は、私達人間がともすると忘れがちな基本的なことだけど、大切な事を思い出させてくれます。

本書では、人の人生を犬の生き方になぞらえて、人生は、ワンチャンス（一度きり）だから、できるだけ、楽しく有意義に生きようということを説いています。そのために65匹の個性溢れる犬たちが、スタートから始まって、仕事、ロック、リフレッシュ、挑戦、コミュニケーション、幸せなどの7つのカテゴリーの中で、人生において何が大切かを偉人達の逸話や名言を交えながら簡潔に伝えています。

159 ||Miz (S.S.)



② 山口美知代 編著；浅井学、出口菜摘、野口祐子、溝口昭子 著

『世界の英語を映画で学ぶ』  
(松柏社)

英語というと、アメリカかイギリスの英語を連想するのが一般的です。しかし同じ英語でも、使われている国によって違いがあるというのは、外大生ならご承知の事でしょう。オーストラリアからの観光客がアメリカに来てI came here today. と言ったら、それを聞いたアメリカ人はとても驚いたというのは有名な話です。

国によって異なる英語を、映画で勉強しようというのが本書です。国別の英語の概要、発音、文法などが解説されていて、実際に入手しやすい映画を取り上げて解説を加えています。「日本英語が聴ける映画」というものもあります。本書で英語の幅を広げてみませんか？

838 ||Yam (T.F.)

④ 坂井建雄 著

『腎臓のはなし：  
130グラムの臓器の大きな役割』  
(中央公論新社)

著者は腎臓研究の第一人者であり、本書では、腎臓の構造と機能、脊椎動物の腎臓の進化、腎臓研究の歴史についてコンパクトに纏めて分かりやすく解説しています。

生命維持に不可欠な体液の量と成分のバランスを保つ重要な臓器ですが、二つあるから一つ減っても大丈夫と軽視されがちであること、また、メタボリック症候群から引き起こされる慢性腎疾患の患者数が1300万人（成人の8人に1人）以上と推計されていることに注意を喚起しています。無口でありながら、誠実で責任感の強い臓器と評される腎臓について知識を増やしてみませんか？

491.348 ||Sak (F.O.)